



2014年度
奨学金出願手続について
【2年次以上】



**※貸与奨学金
は返還しな
ければなら
ない**

◆奨学金の種類

貸与

日本学生支援機構奨学金
(1種は無利子、2種は有利子) P10~15

中央大学貸与奨学金(無利子) 別冊
※単年度出願!!

民間団体等奨学金
(P24・25及び掲示板へ)
※一部給付あり

中央大学経済援助給付奨学金
(父母年収合計300万円以下)
P16~20

各学部奨学金
P38・39

民間団体等奨学金
P21~23

給付

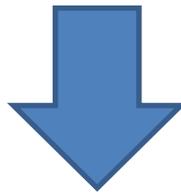


日学1種と
中大貸与は、
併用不可



◆注意◆

近年、中央大学貸与奨学金(無利子)は出願者数が増加傾向にあり、採用が以前より厳しい状況になっているので...



出願する際は、日本学生支援機構奨学金第2種(有利子)との**併願**をお勧めします。

※中央大学貸与奨学金は単年度の奨学金であるのに対し、**日本学生支援機構奨学金は1度採用になると原則4年次3月分まで貸与を受けることができます。(毎年継続審査あり)**

◆中央大学経済援助給付奨学金

(父母年収合計300万円以下)

➤ 出願資格

- ・本学に在学する学部生
- ・父母両方の2013年1年間の収入金額の合計が下記金額以下の者
 - ①給与・年金収入のみの場合→年間総収入金額(税込み)が300万円以下
 - ②給与・年金以外の収入がある場合→年間総所得金額が192万円以下
- ・成績基準を満たす者(P7・17参照)

➤ 給付金額(※減額の可能性があります。)

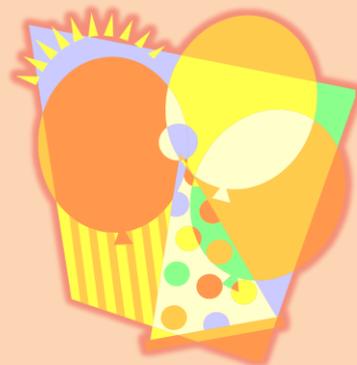
文系学部生300,000円(予定)/理工学部生450,000円(予定)

【参考】2013年度実績 文系学部生:245,000円
理工学部生:409,000円

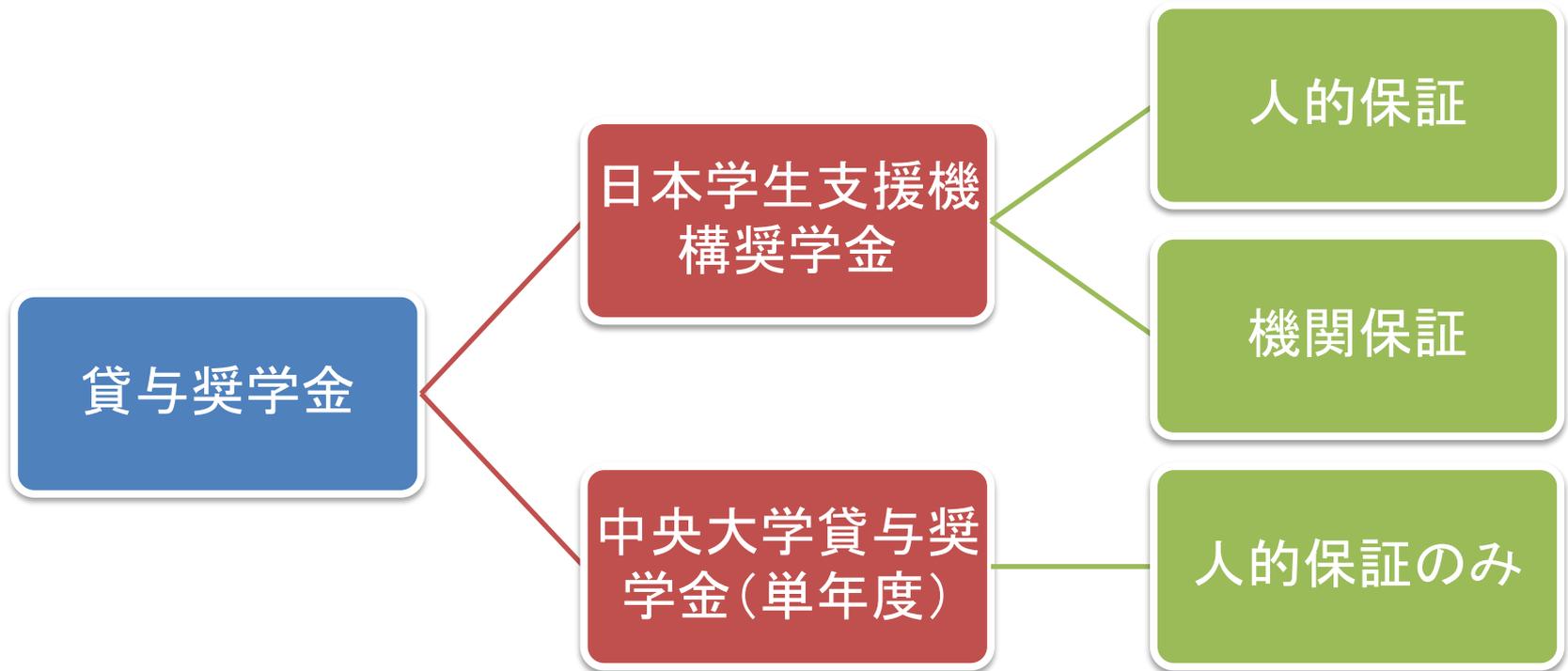
※採用枠には限りがある為、出願者が多い場合は出願資格を満たしていても不採用となる場合があります。

➤ 出願締切日

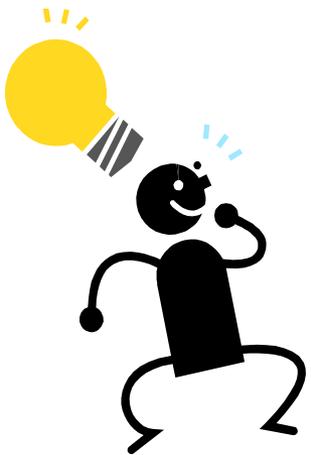
2014年3月10日(月)



◆保証形態（貸与のみ）



- 日本学生支援機構（日学と表記）→冊子P11・12
- 中央大学貸与奨学金（中大貸与と表記）→別冊



注!意

注意事項(人的保証)一日学の場合

①出願前に、必ず連帯保証人・保証人として選出する方の同意を得ておく(申請書 I ⑪)。

②採用後、返還誓約書に連帯保証人・保証人の自署・実印で押印の上、印鑑登録証明書とともに提出が必須。 ※できない場合は **採用取消**

注:連帯保証人や保証人を変更したい場合は、上記手続②が終了してからとなる。

注!注意

注意事項(機関保証)一日学の場合

採用後、返還誓約書と機関保証依頼書を提出。

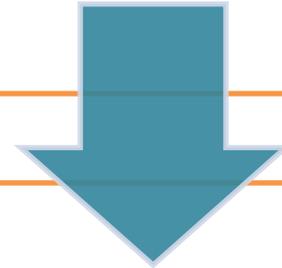
毎月の奨学金から保証料が差し引かれる。

注:機関保証から人的保証への切り替えはできない。

注意事項(人的保証のみ)－中大貸与の場合

注!意

①出願前に、必ず連帯保証人・保証人として選出する者の同意を得ておく。



②採用後、返還誓約書に連帯保証人・保証人の自署・連帯保証人の実印で押印の上、連帯保証人の印鑑登録証明書とともに提出が必須。

※できない場合は **採用取消!!**

◆ミスの多い箇所(申請書 I ⑪)

連帯保証人の自署

⑪ 奨学金出願申請書 I・II の記載内容について
 不適切なことを警告します。
 記載内容が事実と異なっていた場合は
 選考対象外になっても異議申し立てしません。
 また、万一誤用後に虫食が認められた場合は、
 返送済の奨学金を返金します。

誤用になった場合には保証制度を遵守し、
 手続書類を期限までに必ず提出します。
 奨学金返還の際は、返還期間を遵守します。

中央大学学長 殿

2014年 3月 1日

①奨学金出願における提出書類に係る個人情報について

本人氏名	小林 ひとり	
連帯保証人	小林 学 父	
保証人	小林 法子 叔母	

押印は鮮明に!
 二重押・不鮮明・
 中抜けの印は
 余白に押し直して
 ください。

本人と連帯保証人の
 印鑑は各々別の
 印鑑を使用してく
 ださい。同一印は
 認められません。

人的保証を選択する場合は、保証人
の承諾を得た上で、父または母のいずれかが
記入してください。
 保証人については P11 参照。

① 欄に 印鑑の日 を
 記入して
 ください

中央大学
 301404

◆ミスの多い箇所(申請書Ⅱ⑫<2年次以上用>)

⑫ 希望する奨学金の種類を選択し、その番号を()内に記入してください。(P13上欄・P48・中央大学奨学金委員会募集要項 参照)

1:移行希望(移行) 現在貸与中の奨学金を他の奨学金に変更したい	2:併用希望(同時併用・後発併用) 併用後は、日学第一種と第二種(中大貸与と日学第二種)の2種類の奨学金を同時に受けたい	3:新規出願(単願・併願) ¹⁸ 貸与中の奨学金がなく新規に1つの奨学金を受けたい	(2)
-------------------------------------	---	---	-------

⑬ 下記(1)~(5)の()内に、奨学金の種類番号を必ず記入し、希望しない奨学金には、"0"(ゼロ)を記入してください。

(1)同時併用 (日学第一種+第二種)	(2)同時併用 (中大貸与+日学第二種)	(3)日本学生支援機構 第一種	(4)日本学生支援機構 第二種	(5)中央大学貸与
(0) ¹⁴	(0) ¹⁵	(1) ¹⁶	(0) ¹⁷	(2)
⑭ 上記の(3)~(5)について、希望する月額を選択し、その番号を()内に記入してください。		⑮ (3)の希望月額 1:3万円 2:4万円 3:5万円 4:6万円 5:7万円 6:8万円 7:9万円 8:10万円 9:11万円	⑯ (4)の希望月額 1:3万円 2:4万円 3:5万円 4:10万円 5:11万円	⑰ (5)の希望月額 1:4万円 2:6万円
⑱ 希望しない奨学金は空欄で可。		(=) ¹⁹ 2	() ²⁰	(2) ²¹

複雑ですので、冊子のP13・48・49を必ず確認してください。

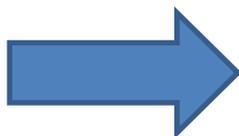
◆ミスの多い箇所(P13・49)

- **移行希望**・・・現在貸与を受けている奨学金を別の貸与奨学金にしたい。
- **併用希望**・・・2種類の貸与奨学金を同時に受けたい(無利子＋有利子)。

ex)後発併用・・・

現在受けている日学奨学金の他に、もう1種類の貸与奨学金を受けたい。

- **新規出願**・・・現在受けている奨学金はなく、今回1種類の貸与奨学金を受けたい。



申請書Ⅱ⑫の記入へ

◆後発併用具体例(申請書Ⅱ⑫)

- ・現在日学2種(有利子)を借りていて、今回から無利子の奨学金と併用したいAさん。
第1希望は日学1種との併用。第2希望は中大貸与との併用。

⑫ 希望する出願順番を選択し、その番号を()内に記入してください。(P13上部・P49・中央大学貸与奨学金募集要項 参照)

1:移行希望(移行) 現在貸与中の奨学金を他の奨学金に変更したい	2:併用希望(同時併用 後発併用) 採用後は、日学第一種と第二種(中大貸与と日学二種)の2種類の奨学金を同時に受けたい	3:新規出願(単願・併願) 貸与中の奨学金がなく、新たに1つの奨学金を受けたい	(2)
-------------------------------------	--	--	-------

希望する ⑬ 下記(1)~(5)の()内に、奨学金の希望順番を数字で記入し、希望しない奨学金には、「0」(ゼロ)を記入してください。

(1)同時併用 (日学第一種+第二種)	(2)同時併用 (中大貸与+日学第二種)	(3)日本学生支援機構 第一種	(4)日本学生支援機構 第二種	(5)中央大学貸与
(0)	(0)	1	(0)	2

◆例年問い合わせの多い事例



- ✓ 確定申告中あるいは予定している方で、3/10(月)の締切に間に合わない場合、出願書類の中にその旨記載したメモを入れて提出。
- ✓ 各書類の提出は併用・併願者であっても1部のみ。
- ✓ 無収入の方は、申請書 I ⑤の「●父が無収入の場合」、「●母が無収入の場合」を必ず記入し、市区町村発行の平成25年度所得証明書(平成24年分の収入内訳)を提出。
- ✓ 父母の収入に関する証明書は、冊子P30～35へ。
- ✓ 申請書 II ②5本人の携帯電話番号・アドレス欄は必須。変更した場合は、C plusで登録のこと。

◆出願時に提出する書類 冊子P27～35

- ① 申請書Ⅰ（白色）
- ② 申請書Ⅱ＜2年次以上用＞（緑色）
- ③ 申請書Ⅲ（黄色）（民間団体のみ）
- ④ 口座振込依頼書

必ずコピーして保管しておくこと
（日学出願者は、面談日に持参）

（中大貸与希望者・・別冊綴込、経済援助希望者・・綴込用紙No.④）

- ⑤ 受理連絡用ハガキ

- ⑥ 父母の収入に関する証明書（冊子P30～35熟読）

（平成25年分源泉徴収票コピー、確定申告書のいずれかと、市区町村発行の平成25年度所得証明書[平成24年分の収入内訳]）

- ⑦ その他（詳細は冊子P29へ）
新5年次以上は学業計画書



保健センターの健康診断は、
必ず受けること！！

◆出願日程

日学出願者(併願、併用者含む)

①スカラネット

②確認書兼同意書 提出

2014.3/10(月)

までに

出願書類提出。

窓口:当日17時まで

郵送:当日消印有効

3/24(月)~

追加書類配布
(日学のみ)

法 4/8(火)

経・商 4/9(水)

文・総政 4/10(木)

【理工】

数学・都市・電気・
経シス・生命

3/26(水)

物理・精密・人間・
応化・情報

3/27(木)

スカラ
ネット
入力
(日学のみ)

6/13
(金)

採否結果発表

※中央大学経済援助給付奨学金(父母年収合計300万円以下)のみ出願希望者は書類の提出のみで面談に出席する必要はありません。

面談日

注:面談に無断欠席した場合は、出願無効となる

◆日学：採用発表とその後の流れ（予定）

①採用発表

（2014年6月13日（金）C plusにて）

②奨学金初回振込（2014年7月11日（金））

③採用者説明会

2014年7月下旬予定

④返還誓約書提出（2014年8月下旬まで）



◆中大貸与：採用発表とその後の流れ（予定）

①採用発表

（2014年6月13日（金）C plusにて）

②採用者説明会

2014年6月下旬予定

③返還誓約書提出（2014年7月上旬まで）

④奨学金前期6カ月分振込

（2014年7月10日（木）振込予定）



◆経済援助(父母年収合計300万円以下)
:採用発表とその後の流れ(予定)

①採用発表

(2014年6月13日(金) *C plus*にて)

②奨学金振込日(2014年7月10日(木)振込予定)

③誓約書提出(7月中旬頃を予定)

④状況報告書の提出(2015年1月31日 〆切)



◆出願申請書—記入上の注意

冊子P42～45、48～51を熟読すること。

注：①下書きをしてから清書すること。

②誤記入(申請書Ⅰ⑪、申請書Ⅱ⑫・⑬)

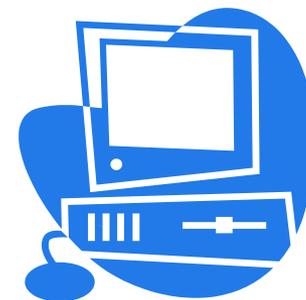
は二重線を引いて、その欄で使用した
印鑑で押印した上で余白に記入のこと。

③連帯保証人、保証人(自署・押印)

欄以外は本人が記入のこと。



◆その他



日学スカラネット

- ①面談終了後にスカラネット入力(パソコンにて)を行う。
- ②申請書と同内容を入力(相違がある場合、申請書を優先し、厚生課で訂正する場合あり)。
- ③誤入力をすると出願ができない可能性がある為、必ず慎重・正確に入力のこと。

※スカラネット入力とはインターネットで奨学金に出願するもので、日学希望者は必須です。

◆返還について

貸与奨学金は、**必ず返還**しなければなりません。

※返還が滞った場合にとる措置(例:文書や電話による督促、民事訴訟法に基づく法的措置など)については該当ページを必ず確認してください。

日学→冊子P14

中大貸与→別冊P5

注!意

不明な点は、学生部事務室厚生課、理工学部学生生活課まで。

- ・場所：学生部事務室厚生課 多摩キャンパス6号館地階
理工学部学生生活課 後楽園キャンパス1号館1階
- ・TEL：学生部事務室厚生課 042-674-3461
理工学部学生生活課 03-3817-1716
- ・窓口時間：学生部事務室厚生課
(平日：9時～17時、土曜：9時～12時)
理工学部学生生活課
(平日：10時～17時、土曜：10時～12時)

※窓口時間は変更になる場合があります。
詳細はHPを確認してください。